

ちばはおいしいニュースにあふれている。

ちばのきれいな 花スポット

太平洋に面した千葉県は温暖な気候に恵まれ、様々な美しい花々が一年を通して見事に咲き誇ります。季節ごとにいろいろな表情を見せてくれる花たちに、心癒されること間違いなし！



4月上旬



4月上旬



6月～7月

白子チューリップ祭り [白子町]

遊休農地の活用、土に親しむ機会と住民交流の機会の場づくりを目的に始まった白子チューリップ広場づくり事業は、23回目を迎えました。色とりどりのチューリップ76,000本をご家族やお友達とお楽しみください。

佐久間ダム公園 [鋸南町]

貯水量121,6万トンの規模を誇る佐久間ダム周辺には、モニュメント広場、ロックガーデン、じゃぶじゃぶ池、ハツ橋、展望広場が完成されています。散策路には約1,500本の桜が植えられ桜の名所といわれています。

道の駅多古あじさい館 [多古町]

国道296号と栗山川の交差する多古大橋のたもとに位置する道の駅多古は、水平に伸びる田園風景の中にあります。あじさいをはじめ、栗山川沿いの季節ごとの花々も見どころです。



2月下旬
～3月中旬



5月下旬
～6月



6月下旬
～7月中旬

梅林 [横芝光町]

梅林には1,200本の梅の木が植えられており、県内最大級を誇ります。また、町の木としても親しまれ、毎年、梅の花が開花する2月下旬から3月中旬まで梅まつりを開催。大勢の花見客が町内外から訪れ、賑わいを見せています。

花菖蒲 [長南町]

花菖蒲は、6万株が植えられています。昭和初期に建てられた茅葺きの母屋を囲んで落着いた菖蒲園があります。2000坪程の庭には、ほかにもさまざまな草木が楽しめるので句会、写生会、野点、撮影会に好適地となっています。

麻綿原高原 [大多喜町]

アジサイ群は、麻綿原高原にある妙法生寺境内が中心で、昭和26年(1951年)箕輪日受師が廃寺を再興しアジサイを植えたことに始まります。現在、住職が丹精こめて育てたアジサイが約2万株の大群生になっています。



春～夏



12月
～2月



12月
～2月

九十九里ハーブガーデン [九十九里町]

約3,000坪の敷地には、ハーブガーデン・レストラン・ショップ・オートキャンプ場があり、ガーデンには、およそ150種類以上のハーブが季節ごとに花や香りを楽しませてくれます。

江月水仙ロード [鋸南町]

鋸南町は水仙の日本3大群生地の一つです。片道30分～40分程かかるコースですが御堂から山頂まで至ると気分も爽やかに心地よくなります。

をくづれ水仙郷 [鋸南町]

日本水仙と周辺に点在する各種みかんの緑の葉と黄金の実とのコントラストは冬空に映え、さらに、1月の下旬になると早咲きの紅梅・白梅が皆様をお迎えいたします。